

令和3年度 事業計画書

特定非営利活動法人 にじいろクレヨン

今年度も前年度に引き続き、被災児童支援活動から子どもを見守るコミュニティ活動へ重点活動を移行していく。コロナ禍の現在だからこそ10年間の活動の経験とノウハウを生かし、屋外での多世代交流や居場所作り、アートを用いた自己表現の場など、これまで培ってきたつながりを大切にした子どもを見守るコミュニティづくりが広く周知され、継続できるよう創意工夫をもって活動を実施していく。

重点施策

- ① 市民活動の充実→活動先行エリアを選択し資源を集中させる
- ② 組織基盤の強化→人材の育成とシステムの明文化（見える化）

【1】市民活動の充実

これまで新蛇田地区、向陽地区、釜大街道地区、田子西地区（仙台市）と広範囲を活動エリアとしてきた。今年度は、市民活動の先行モデルエリアとして、現在にじいろひろば、事務所を構える釜大街道地区を選定し、同地区を中心に活動に取り組む。

新たな市民活動の取り組みとしては、子どもを見守るコミュニティとして【市民農園公園活動「のくのくパーク（仮）」】を実施する。のくのくパークの主な目的として、①自由な遊び場と自然と触れ合う場（農園スペース）の機能を活用し、多世代の交流の促進および安心安全な居場所を地域住民と共に作り、地域の中で子どもを見守るコミュニティの土台を構築すること。②近隣小学校（釜小学校）、町内会、社会福祉協議会と連携をとることで、地域全体での子どもを取り巻く豊かな環境づくりを促進すること。

【2】組織基盤の強化

市民活動を充実させていくためにも人材育成を進めていく。スタッフのみならず、地域の方々にも参加しやすい研修、ボランティア活動の機会をつくり、地域コーディネーター、チャイルドファシリテーターの視点を持った地域の人材を増やしていく。

また、事務局業務、広報業務をわかりやすい図や文章に落とし込み、汎用性のある業務形態を目指す。

《 特定非営利活動に係る事業 》

事業名	事業内容	事業予定回数	事業予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
東日本大震災の被災児童支援の継続	【子どもの見守り】 移動児童館活動 プレーパーク活動	248回	釜大街道地区 新立野地区 2カ所	6名	主として0歳～18歳未満の児童およびその保護者・近隣住民：300名 (のべ3,000名)	1,200
子どもを見守るコミュニティ作り	【居場所作り・遊び場作り】 にじいろクレヨン活動 市民農園公園活動	135回	新立野地区 釜大街道地区 にじいろひろば にじいろ農園 5カ所	6名	主として0歳～18歳未満の児童およびその保護者・近隣住民：300名 (のべ2,000名)	6,500
子どもを見守るコミュニティ作り	【子育て支援拠点】 「にじいろひろば」活動	146回	1カ所	5名	概ね3歳未満の児童およびその保護者：200名 (のべ2,000名)	5,000
子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワーク作り の企画・実施・運営およびそれらへの参加・協力	【お絵描き教室】 お絵描き教室 「ゴッコカン」活動	96回	5カ所	4名	子ども会員及びその保護者・近隣住民・ボランティア 会員：100名 (のべ1,500名)	3,600

子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワーク作りの企画・実施・運営およびそれらへの参加・協力	【講演会】	6回	県内 3カ所 県外 3カ所	2名	子ども会員及びその保護者・近隣住民・ボランティア会員：のべ200名	36
子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワーク作りの企画・実施・運営およびそれらへの参加・協力	【研修会】	12回	1カ所	10名	子ども会員及びその保護者・近隣住民・ボランティア会員：のべ100名	400
子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワーク作りの企画・実施・運営およびそれらへの参加・協力	【協働・連携事業】 政策提言活動 石の会	12回	1ヶ所	10名	主として0歳～18歳未満の児童およびその保護者・近隣住民：のべ1000名	100
子どもの健全育成に関する講座・ワークショップ・ネットワーク作りの企画・実施・運営およびそれらへの参加・協力	ポジティブディシプリン講座	20回 (1講座9回×2、2時間版2回)	1カ所	5名	主として0～18歳未満の児童の養育シヨア・児童・近隣住民・ボランティア会員： 大人：のべ150名 子ども：のべ120名 ボランティア：のべ100名	730
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	今年度実施なし	—	—	—	—	—